



TITLE:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 134

AUTHOR(S):

CITATION:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 134. 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 1963, 134: 53-60

ISSUE DATE:

1963-11-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/186903>

RIGHT:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会

水族館 月 報

N0.134

1963.10月(11月10日)

録 事

10月3日 取真旅行伊豆めぐりオ2班9名は9月30日出発本日全員無事帰る、

10月15日 昭和38年度委員会総会での入場料改訂は本日より実施することとなった、改訂の新料金は下記の通りである、

	大 人	小 人(中学生を含む)
個 人	50円	25円
団 体	30人以上 45円	} 10円
	100人以上 43円	
	200人以上 40円	

10月31日 振興会監事岩城一治氏は町助役並びに観光協会副会長を辞任、これにともなうて本会監事辞任を申出られ、本日付にて承認となる、本会創立当時よりの監事として多年にわたる勞に対し、厚く感謝する次第である、

業 務 概 況

◎ 10月の入場者数

○ 水族館窓口発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
個 人	7430	25	242	7697	63484
団 体	20045	343	1217	21605	121070
小 計	27475	368	1459	29302	184554

○ 交通業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
明 光 バス	49916	0	116	50032	275537
白 浜 急 行 バス	4721	0	13	4734	31303
合 計	54637	0	129	54766	306840

○ 旅行幹旋業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
日本交通公社	3836	0	6501	10337	21860
近畿日本ツリスト	755	42	137	934	8616
日 本 旅 行 会	412	0	0	412	2251
南 海 交 通 社	145	0	499	644	1941
日本通運KK	0	0	0	0	558
小 計	5148	42	7137	12327	35226

合 計	87260	410	8725	96395	526620
累 計	484499	5932	36189		526620
無 料	83	0	112	195	2804

◎ 10月の事業収入

(今年度累計)

観光券売上金	2,051,926	14,574,175
窓口発売	1,026,935	4,942,872
明光バス観光券	730,751	8,051,877
白浜急行バス観光券	81,820	771,890
日本交通公社クーポン	172,846	470,063
近鉄日本ツリストクーポン	28,915	223,334
日本旅行会クーポン	10,659	68,217
南海交通社クーポン	—	30,903
日本通運KKクーポン	—	15,019
絵はがき売上金	67,880	399,900
予金利子	—	40,754
手数料	40,461	429,236
パンフレット払下	30	30
研究業績払下	—	750
魚類払下	4,000	27,950
雑収入	—	3,863
諸施設改善積立金より繰入	—	—

合 計 2,164,297 15,476,658

※ 明光バス観光券未収分 @30 46枚 @27 1477枚
 @10 0枚 @9 0枚
 @50 4728枚 @45 2761枚
 @25 5枚 @23 1枚

◎ 10月の支出

本部経費

費 団	金 額	累 計	備 考
人件費	31,204	257,491	
旅 費	7,210	38,600	添児事務主任出張旅費
会議費	16,000	70,930	
車務費	—	21,231	
福祉厚生費	—	19,406	
社会保険料	1,596	63,700	
積立金	567,584	2,557,541	
合 計	623,594	3,337,312	

水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	289,910	2,170,953	
旅 費	—	23,200	
車 賃 費	216,408	1,689,406	
管 繕 費	—	38,794	
公 課 及 保 険 料	10,806	116,100	
諸 聖 費	73,672	1,518,415	
合 計	590,796	5,556,868	

実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
旅 費	33,100	94,020	内海・荒賀研究員
研 究 費	—	45,622	
助 成 金	20,870	90,870	原田英司氏他
刊 行 費	—	365,300	
役 務 費	41,560	609,107	兼学荘カーテン取替
合 計	95,530	1,204,919	

支出合計 (今年度累計)

本部経費	623,594	3,337,312
水族館経費	590,796	5,556,868
実験所経費	95,530	1,204,919
臨時費	—	—
合 計	1,309,920	10,099,099

◎ 10月末現在高

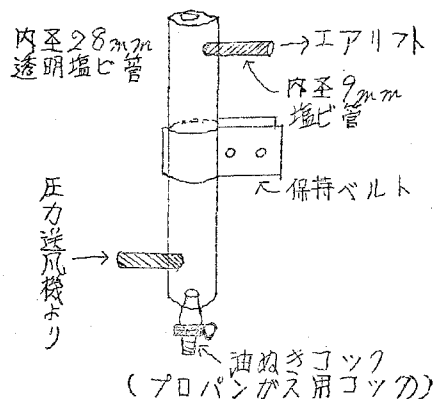
前月よりの繰越	4,523,182
今月の収入合計	2,164,297
今月の支出合計	1,309,920
現 在 高	5,377,559

◎ 前年度との比較

	1963	1962	増 減
入 場 者 数	96,395	82,306	+ 14,089

水族館記事

- ◎4日 網不知の漁師、井本清四郎氏よりリイボクラゲ（今の直至30cm）1個体を受贈、N024水槽へ展示した。
- ◎5日 金沢水族館（金沢市卯辰山自然公園、本年8月10日閉館）へアカウミガメの3年児3個体、初年児10個体を分譲。同館飼育係が全沢まで列車輸送した。この仔ガメは全部無事に着き、その後元気に成長しているとのことである。
- ◎8日 TF1卓上水槽で飼育中のニードルフィッシュは、サーモスタットの故障でヒーターがつかばなしとなり、水温が45℃になったため死亡。
- ◎10日 大阪の熱帯魚店より Chelmon Yestratius（和名がないのでカリにハシナガチョウ）ウチョウオと命名）2、Chaetodon sp.（同様に、シマチョウウオと仮称）3、サザナミヤッコの1種1個体を購入。T₂ T₅の両水槽に展示した。何れも元気である。
- ◎15日 大阪金属より、増設冷凍機のコンデンシングユニットが到着。ひとまず第3水槽室地下通路に格納した。本機のクーラーは硬質塩ビ製で、別注しているため、遅れて着荷の予定。
- ◎16日 B水槽は、これまで、しばしば透明度が減じ、他の水槽にくらべて、飼育成績が悪かったが、その原因は、この槽にちぎって、エア・リフトの送気管に圧力送風機の油が流れ込み、それが循環海水に混るためであると判ったので、水槽を大清掃し、送気管の途中に油の分離器、（右図）をとりつけた。以後透明度は好転し、収容魚類もよく生きるようになった。
- ◎18日 瀬戸、島商店より巨大なニシキエビ2個体（体長42cm、55cm 体重2.93Kg、4.95Kg）を購入。I水槽に展示した。同商店主によれば、このエビは徳島県日和佐近海で捕獲されたものとのことである。
- ◎21日 須磨水族館採集班と沖ノ島で共同採集を行ない、ツエベラ ゴマチョウチョウ



ウオ等を捕えた。また昨冬の寒波以来長らく水族館から姿を消していたハナウミシダ
1個体を採集した。

同日 沖3水槽室階段下に新設する、H水槽用外式濾過槽の工事開始（大林組下請業者）

29日 塔島東側でオウゴンヒメジ1個体（17cm）を採集した。全身鮮黄色で、これは紀州沿岸ではおそらく初めての記録である。（従来の分布記載は沖縄以南）。

10月の採集作業

日 時	採 集 場 所	方 法	人 員	主 な 目 的
6日午後	サマーハウスの底	素 潜 リ	1	巻貝類
13日	塔 島 東 暗 礁	SCUBA	2	ベラ類、ハコフグ、
16日	観 測 塔 附 近	1 本 釣	2	フグ類
19日	富 田 川 尻	竿 釣	3	マハゼ
21日	沖 ノ 島 東 側	SCUBA	4	ウミシダ類、ベラ類
28日	塔 島 東 暗 礁	〃	3	ウミトサカ類、イシサンゴ類
29日	〃 水 道	〃	3	小型底魚
30日 夜	南浜防波堤附近	底 採 集	1	カイウミヒドラ、

主な採集水産名（☆印は、37年4月1日以降はじめての入籍）

魚類：ゴイシウミヘビ ☆オウゴンヒメジ ☆タカベ キンセンイシモチ オキゴン
ベイ コケギンボ サラサギンボ マハゼ キンランズズメダイ コカシラベラ
ツユベラ ☆タコベラ チョウハン ゴマチョウチョウウオ

無脊椎動物：カイウミヒドラ ベニウミトサカ オオトゲトサカ ウミキノコ キバ
ナトサカ ハナガササンゴ オオイボヤギ ☆オオヒライソガニ タツナミガイ
ハナオトメウミウシ マガキガイ ☆ウミワサギ ☆ツマニケボリ ☆シボリダ
クラ ハナウミシダ

主な購入水族名

魚類：オキナヒメジ スジハタ ☆ツルグエ ルリハタ キハッソク ヨコスジフエ
タイ ソコイトヨリ タマガシラ テンス セミホウボウ ワニゴチ ガンゾウ
ビラメ。

無脊椎動物： ☆イボクラゲ ウシエビ ☆ニシキエビ ノコギリガザミ タイワ
ンガザミ

◎10月31日現在、飼育中の動物は、総計385種2819個体以上で、その内訳は次の通り。このうち観覧水槽に収容展示中の動物は、357種2650個体以上。

カイメン類	3種	タモ類	4種	タコ類	1種
ヒドロ虫類	3種	カブトガニ類	1種	ウミシダ類	5種
ウミトサカ類	6種	フジツボ、カメノテ類	5種	ヒトデ類	5種
ヤギ類	7種	エビ類	15種	クモヒトデ類	5種
ウミエラ類	1種	ヤドカリ類	6種	ウニ類	14種
イソギンチャク類	6種	カニ類	25種	ナマコ類	5種
イシサンゴ類	8種	アメフラシ類	5種	ホヤ類	1種
ハナギンチャク類	1種	ニ枚貝類	9種	軟骨魚類	3種
ホウキムシ類	1種	巻貝類	28種	硬骨魚類	207種
		ヒザラカイ類	2種	カメ類	3種

資料

◎10月の気象(09時観測)

※1 水槽室(水温、比重はN024水槽)

	上旬	中旬	下旬
晴天日数：19	7	7	5
室温 (°C)	20.5~23.0 21.7	18.4~21.6 20.3	18.0~21.0 19.2
水温 (°C)	21.70~23.85 22.78	20.52~23.02 21.68	20.12~21.94 21.20
比重 (25)	24.40~25.30 24.85	24.11~25.97 25.04	24.85~25.40 25.13

新 館 (水温)

H水槽 (°C)	<u>21.4~23.5</u> 22.4	<u>19.9~22.9</u> 21.4	<u>20.5~21.6</u> 21.1
T8水槽 (°C)	<u>22.3~24.2</u> 23.2	<u>22.0~23.7</u> 22.5	<u>21.7~22.3</u> 22.1

取入口

水温 (°C)	<u>22.00~24.02</u> 23.06	<u>20.94~23.72</u> 22.09	<u>21.38~22.38</u> 21.99
比重 (25)	<u>24.47~25.39</u> 24.93	<u>24.18~25.72</u> 24.95	<u>24.44~25.96</u> 25.20

伝 物 館 記 事

- ◎ 10月4日入槽のイボクラゲ *Cephea cephea* (Forsk.) は傘が紫色の珍しい個体なので、6日カラーフィルムに色彩を記録(山路委員撮影)したのち固定し、標本展示室に展示した。

昭和38年11月10日(N0.134)

編集兼
発行者

宮 地 伝 三 郎

発行所

瀬戸臨海実験所振興会
和可山県 白浜町
瀬戸臨海実験所内
(Tel. 白浜温泉 3515)